

理事・役員各位

2022-2023年度 クラブ奉仕委員会 齋藤貴之

「委員会名称変更並びに新委員会設立」について

表題の件に関しまして、以下記載事項に基づき、理事会にお諮り致します。ご検討の程、宜しくお願
い申し上げます。

1) 諮問事項

- ① クラブ情報委員会翼下の広報委員会を公共イメージ向上委員会へ名称変更
- ② 未来ビジョン委員会の新設

2) 理由

2022-2023年度地区クラブ奉仕委員会より推奨されたため。具体的には同年度地区研修・協議会（以
下「会議」）にて地区委員長より推奨依頼があったため。

3) 検証

- ① 公共イメージ向上委員会について

会議にて「広報委員会」の発展形として、以前とは異なり近年のSNSなどを通じた発信方法な
ども増えてきており、会員減少に伴い増強の必要性、また社会に対しての認知度向上を目指し
て「ロータリーブランド」を更に高めるため。

→特に大きな問題が無ければ、次年度より名称変更は可能と考える。

- ② 未来ビジョン委員会について

クラブの将来に向けて会員全員で共有できる目標を持つこと、そのためには、クラブの未来に
向けたビジョンを策定し、クラブの永続的成長と成功への方向性を決定づけることが必要で、
それがクラブの活性化にも繋がる。（配布資料抜粋）

具体的には「戦略計画立案」を行い、以後はその計画に則ってクラブの運営が進められている
か、また戦略計画の変更が必要な場合は変更を諮問する。

→a) クラブ奉仕委員長が兼務する

クラブの運営に関わる内容であるため。また規模を勘案すると増やすのは望ましくない為

→b) 委員会を別途新設する

担当者については、会長幹事経験者・理事経験者が望ましいが、若い会員もクラブやロータリ
ー活動への理解が深まり、また策定にあたっては最終的に理事会から年次総会の議決を得る為、
特に何人も制限せずに良いと考える。

以上